

令和6年度 後期 学校評価 保護者アンケート 全体

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

1. 学校教育目標は、子どもや保護者の願いにかなっている。
2. 学校だよりや学級通信、ホームページその他の方法で、学校の様子や子どもたちの活動がわかるように、情報が提供されている。
3. 子どもは、楽しく学校に通っている。
4. 学校の雰囲気がよく、子どもたちは生き生きと活動している。
5. 学校は、不審者や災害に備えて安全対策を施している。
6. 学校では、美化活動や校内の整理整頓が心がけられている。
7. 学校では、危険個所や破損物の点検・改修・整備が行われている。
8. 子どもは、説明の仕方や板書など、わかりやすく工夫された授業であると言っている。
9. 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。
10. 子どもは、意欲的・積極的に授業を受けている。
11. 子どもは、自分たちが大切にされた授業が行われていると感じている。
12. 子どもは、学校で学習したことが身について来ていると感じている。
13. 学校は、子どもの学力や学習面での努力を適切に評価している。
14. 学習の評価は、目標に照らしてどこまで達成されているかをみるとあると充分説明を受けている。
15. 子どもは、家で自主的に学習や読書をしている。
16. 教師は、子どものよいところを認め、適切に評価している。
17. 教師は、子どもの間違った行動を適切に注意している。
18. 子どもは、学校生活の決まりや約束事を守って行動している。
19. 教師は、親身になって子どもの相談に応じている。
20. 教師は、保護者からの相談に適切に対応し、相互の信頼関係を築けるようにつとめている。
21. 子どもは、学級の取組や学校行事などの集団活動を通して、信頼関係や協調性、役割分担の大切さがわかってきた。
22. 子どもは、生徒会活動や学級活動でがんばれる場を獲得している。
23. 子どもは、部活動でがんばれる場を獲得している。
24. 子どもは、進んであいさつしている。
25. 子どもは、自分がまわりの大人から大切にされていると感じており、自分のことも大切に思っている。
26. 子どもは、他者への思いやりの心を持つことは、大切だと思っている。

